



道 歯 技 広 報

The Bulletin of the Hokkaido Dental Technologists Association

2022 Summer No.25

- 巻頭言 「仕事の属人化とマニュアル化」
- 「第 66 回学術大会」報告 公益社団法人 北海道歯科技工士会 常務理事 村上 珠緒
- 「IOS データを用いた歯科技工の流れ」前編 札幌歯科技工士会 大徳 拓也
- 第 9 回社員総会報告 公益社団法人 北海道歯科技工士会 専務理事 廣田 高志
- 「地域組織会長に聞く」千歳歯科技工士会 会長 大江 健一
- 「開業者に聞く」釧路歯科技工士会 菅原 裕智
- プロフェッショナル「新時代への挑戦」札幌歯科技工士会 齊藤 怜
- 「歯科技工における手話表現・見える言葉」札幌歯科技工士会 工藤 三重子
- お知らせ：新型コロナウイルス感染症について / メーリングリスト登録について / Twitter 開設について / 学術論文募集について
- 理事会報告
- 新入会員紹介 / 編集後記
- 活動・会員特典の紹介

PC用ホームページ <https://www.dougi.or.jp/top.html>

携帯用ホームページ <https://www.dougi.or.jp/keitai.html>

表紙写真・地域組織会長に聞く写真・開業者に聞く写真・編集後記写真 / 札幌歯科技工士会 海津雅隆

● ● 「仕事の属人化とマニュアル化」 ● ●

先日、日本のデジタル歯科技工において最先端のお仕事をなされている講師の方のセミナーに携わらせていただく機会がございました。

講師の先生はさらっとお話をされていましたが、歯科技工士として開業をされてからの数年は苦労を重ねてこられ、状況を変えるべく「デジタル化」に舵を切られたそうです。

デジタル化の主たる目的として属人化している歯科技工をマニュアル化したい。とのお考えが強くございました。このお話がとても印象に残っております。

従来の歯科技工は通法に従って手技により製作を進めていきますが、その実際はそれぞれの歯科技工所で様々な独自の工程、技法がございます。私も過去に何度か驚くような技法を拝見したことがあります。

「マニュアル化」の対義語としては「属人化」という表現になるかと思います。歯科技工所の7割が社長お一人による個人経営ということを見ると、我々の業界は企業の属人化率の高い業界であるともいえます。

そして、個人経営から企業規模を拡大する方向に舵を切った際には、社長と従業員もしくは先輩と後輩の「歯科技工物の品質の差」「完成時間までの差」などで、苦労をされた経験のある社長の方や先輩歯科技工士の方も多くいらっしゃる様に思います。

私は現在営業の仕事を主たる職種として働いていますが、営業の仕事は歯科技工ほど経験、知識の違いによる結果の差は少ない様に感じます。

また、一般論として組織の規模が大きいほど、「マニュアル化」の価値は高まると言われております。将来的に企業規模を拡大する経営視点に立てばマニュアル化は避けて通れない道なのかもしれ

れないですね。

かくゆう私も現在組織に属している身ではありますが、自身の仕事が「属人化」してしまっていることが悩みです。

尊敬する方の「自身の置かれた環境でいなくてはならない人になりなさい」との言葉を一生懸命に取り組んだ結果、属人化してしまった事を振り返ると、そもそももっと上司や先輩とのコミュニケーションを綿密に取り、自身がその環境で最も求められている役割をしっかりと認識してから一生懸命に取り組むことがとても大事だと痛感している次第です。

「属人化」「マニュアル化」どちらが正解という話ではなく、企業の将来像や自身の置かれた役割により、属人化を優先すべきか、マニュアル化を優先すべきか変わってきますが、冒頭の講師の先生の会社では現在、経験の少ない若い歯科技工士の子たちにデジタル歯科技工の役割を与えることで心の底から褒めてあげることが出来る様になった。と嬉しそうにおっしゃっておりました事もとても印象に残っております。

一方で従来技工が分かっていないとデジタル技工も出来ない。ともお話されておりました。

最後に余談ですが、講師の先生がマニュアルのお手本としてレゴブロックのマニュアルをご紹介されておりました。レゴのマニュアルを見れば「誰が作っても同じ物が作れる」

マニュアル化の到達目標であろうかと思えます。

ただ…レゴのマニュアルを作られた人は元々優秀だったわけではなく、苦労に苦労を重ねてきた方だと嬉しいなあ。と個人的には思います。

● ● 第 66 回北海道歯科技工学術大会開催報告 ● ●

公益社団法人北海道歯科技工士会 常務理事 村上 珠緒

2022年7月23日（土）に札幌市のホテルノースシティにおいて第66回北海道歯科技工学術大会が開催されました。

講演は、はじめにDental Labor GmbH Grossの高瀬直先生に「バーチャル咬合器を使いこなすための3つの要点」との演題で、3Shapeに搭載されているバーチャル咬合器を主題に「明日から使える咬合理論」をサブテーマとし、その使用方法並びに臨床応用をご紹介して頂きました。口腔内スキャナーを併用したフルデジタル技工においては、クラウン設計時に模型が存在しない場合が多く、顎運動再現の為にはバーチャル咬合器の活用が必須となり、明日からの臨床に応用可能なご講演をいただきました。

続いて、公益社団法人日本歯科技工士会日技認定講師である片岡均先生に「歯科技工業界の展望とデジタル技工の近未来 温故知新の心を忘れずに！」との演題で、歯科技工士が学術的な知識と技術を深め、「物事の本質」をしっかりととらえる重要性をお話しして下さり、今後の歯科技工業界の在り方を改めて考えることができる大変貴重なご講演をいただきました。

高瀬先生、片岡先生ともにデジタル技工が急速に進む中でも、基本の知識・技術が大切であることを教えて下さり、本当に素晴らしい講演を拝聴することが出来ました。

会員研究発表においては、札幌歯科技工士会所属の大江利和氏に「正中を再現するためのミッドラインマーカーの応用」という演題で顔面正中を咬合器上の模型に再現する方法を発表頂きました。続いて札幌歯科技工士会所属の小林裕矢氏に「ノンクラスプデンチャーについて」という演題で片側のノンメタルクラスプデンチャーの設計のポイントや、樹脂の種類、症例などをお話していただきました。

講師のお二人とも大変ご多忙の中、第66回北海道歯科技工学術大会の講師をお引き受け下さり、改めて心から感謝申し上げます。

また札幌歯科技工士会の皆様には多大なご協力をいただき無事に学術大会を終えることが出来ました。厚く御礼申し上げます。

今回の学術大会は、新型コロナウイルスの終息がまだ見えない中での開催のため、感染対策を行いながら会場を設けての実施と共に、ウェビナーチームと連携してオンラインでも配信するハイブリッド形式での開催となりました。会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

今後も会員の皆様と共に、より良い学術大会や研修会の開催に尽力していく所存ですので、北海道歯科技工士会の研修会にご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



● ● 「IOS データを用いた歯科技工の流れ」 前編 ● ●

札幌歯科技工士会 大徳 拓也

1. はじめに

昨今の歯科領域におけるデジタル技術の進歩はめざましいものがある。現在、歯科CAD/CAMシステムについては、CADソフトの使用方法など、臨床応用に有効な「裏技」もYoutubeなどから得ることが可能であり、その汎用性は計り知れない。今回の保険改正では導入にならなかったが、IOS (Intra Oral Scanner) のデータを基に技工物製作が行われるようになるのは時間の問題ではないかと感じている。

今回、来るべきデジタルデータによる技工物製作についての問題点を検証すべく、歯科医院とのやりとりについての項目をピックアップしてみた。また、IOSの保険導入を見越してCADブロックを削った際に、どのようなことに気を付けて進めたらよいかも検証してみた。

2. 使用機器・材料

弊社で使用しているCAD/ CAM冠材料はセラスマートシリーズ（セラスマートプライム、セラスマート300、セラスマートレイヤー、ジーシー）である。

デザインソフトは3Shape（ジーシー）を使っていたが、最近ではexoCAD、Amanngirubach・ceramill（朝日レントゲン工業）をメインに使用している。

切削機はAadva harmony（ジーシー）で、一度に20本まで削り出せる。システム上、サポートは一本しか立てられないが、専用の切削プログラムと湿式加工のおかげでインレーの適合精度は全く問題ないレベルであると確信している。

3. IOS データの受け取り

まず歯科医院よりIOSデータを受け取る場所から始まる。



図1. 添付データ左下の矢印ボタンを押してデータをダウンロードする。



図2. 画面左下に出てくるダウンロードしたファイルをクリックして、「フォルダを開く」を選択。

名前	更新日時	種類	サイズ
▼ 今日 (1)			
歯字名前 13072_20220630160621_Lower...	2022/07/04 1:26	Meshmixer Docu...	24,608 KB
▼ 昨日 (14)			
png2jpg (13)	2022/07/03 22:39	圧縮 (zip 形式) フォ...	5,122 KB
png2jpg (12)	2022/07/03 22:35	圧縮 (zip 形式) フォ...	5,006 KB
png2jpg (11)	2022/07/03 22:34	圧縮 (zip 形式) フォ...	4,821 KB
png2jpg (10)	2022/07/03 22:32	圧縮 (zip 形式) フォ...	4,972 KB
png2jpg (9)	2022/07/03 22:31	圧縮 (zip 形式) フォ...	4,821 KB
png2jpg (8)	2022/07/03 22:30	圧縮 (zip 形式) フォ...	4,225 KB
png2jpg (7)	2022/07/03 22:30	圧縮 (zip 形式) フォ...	4,752 KB
png2jpg (6)	2022/07/03 22:28	圧縮 (zip 形式) フォ...	5,127 KB
選択 24.0 MB			

図3. ファイル名の頭の部分に患者名を入力。

名前	更新日時	種類	サイズ
▼ 今日 (1)			
歯字名前 13072_20220630160621_Lower...	2022/07/04 1:26	Meshmixer Docu...	24,608 KB
▼ 昨日 (14)			
png2jpg (13)	2022/07/03 22:39	圧縮 (zip 形式) フォ...	5,122 KB
png2jpg (12)	2022/07/03 22:35	圧縮 (zip 形式) フォ...	5,006 KB
png2jpg (11)	2022/07/03 22:34	圧縮 (zip 形式) フォ...	4,821 KB

図4. 任意のフォルダに移動する。弊社では全て「IOS」というフォルダに移動している。

現在は症例数も少なく、G-Mail上でやり取りが成立している。セキュリティ面にやや不安が残るので、将来的には有償のクラウドソフトを取り入れることも視野に入れている。

歯科医院からのメールには患者名、部位、製作物、納期なども記載して頂いている。そのままデータ上で残すのも手だが、見たいときにその都度ウインドウを開いて確認するのも億劫なため、専用の紙を作ってPCの目の前に貼り付けている(図5)

歯科医院名	患者名	納品日	アポイント	シェード	部位	No
テスト	苗字 名前 (歳)	01X	01X 12:00	A3	4	9
	(歳)	/	/	:		
	(歳)	/	/	:		
	(歳)	/	/	:		
	(歳)	/	/	:		
	(歳)	/	/	:		
	(歳)	/	/	:		
	(歳)	/	/	:		

図5. メールを確認しながら患者の名前やシェードを書き、数字を割り振っている。

4. CAD デザイン

IOSデータの利点として、スキャン時間が短縮できることが挙げられるかと思っていたのだが、ダウンロード、アナログでの入力など、意外と通常のCADデザインと同じくらいの時間はかかっている。このためIOSデータの取得に他の方法が無いか模索中である。以下デザイン工程ごとに解説を行う。(図6～44)。



図6. IOSデータを流用する場合はスキャンを飛ばしてデザインからスタートする。

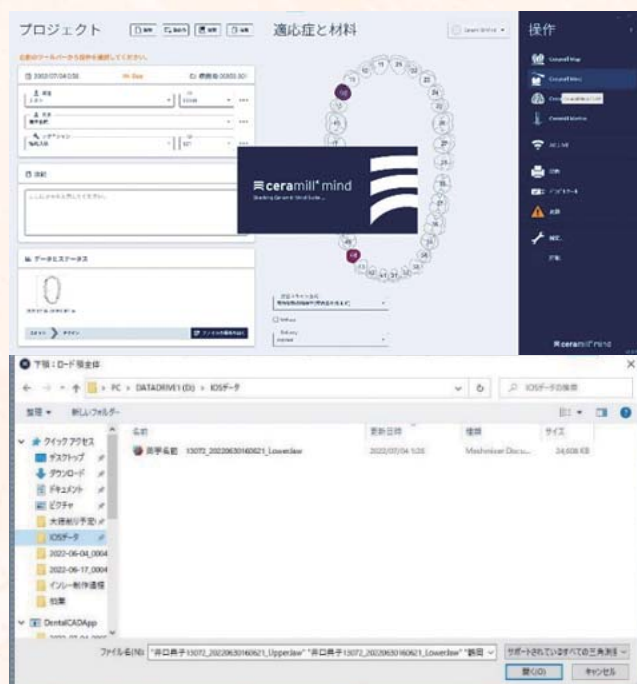


図7. 最初に作業模型(製作する側)のデータを選ぶ。対合歯を先に選ぶと対合歯を作業模型として認識するため、作業できない。

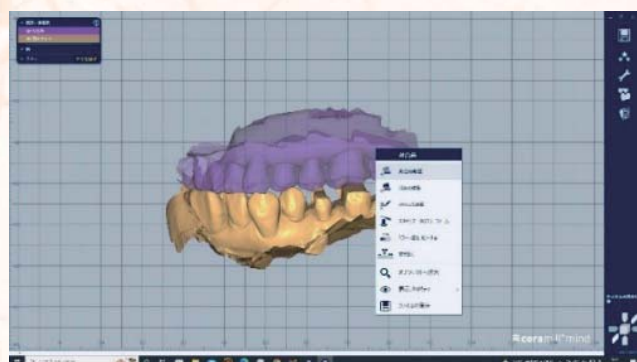


図8. エキスパートモードで対合歯の編集を選択する

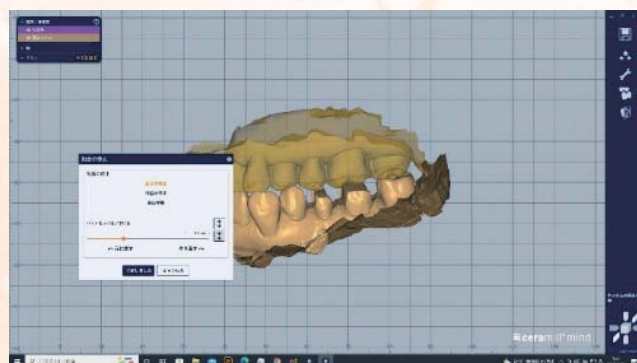


図9. 対合歯を0.3mm下げる。

本来、IOSデータでは被圧変位量分の約0.2mm深く噛みこむので、そのままの高さでも問題ないはずなのだが、歯科医院からは、咬合が高いという指示を受けることが多いため下げている。ただし、口腔内に入りきってない可能性があるため、スムーズに入るよう改良していかなければならないと考えている。

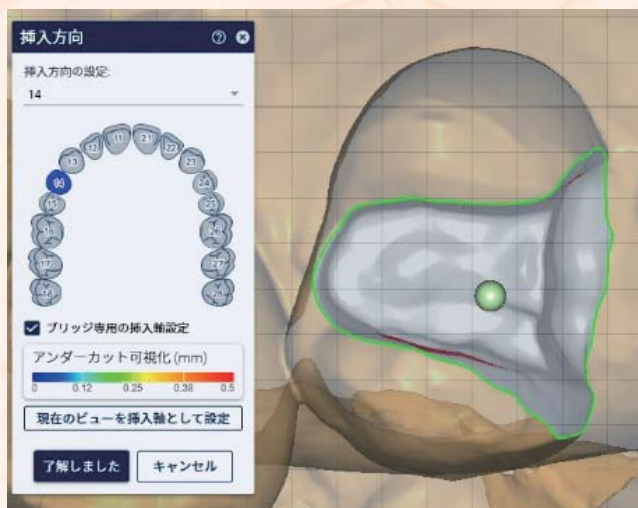


図10. 挿入方向を決める際アンダーカットが赤く表示される場合は、その部分のセメントスペースを多めに確保する。



図11. セメントスペース設定は、2面インレーなら全体を0.05mm～0.07mm程度にして+ α 追加している。

マージンを一切締めないためフィットはかなり緩めであるが、今のところ脱離の報告は受けてはいない。フィットが良すぎると、口腔内試適時に外したくなった時には余計な力が加わり、インレーの破折の可能性があるため、緩いくらいが丁度いいのかもしれないと考えている。

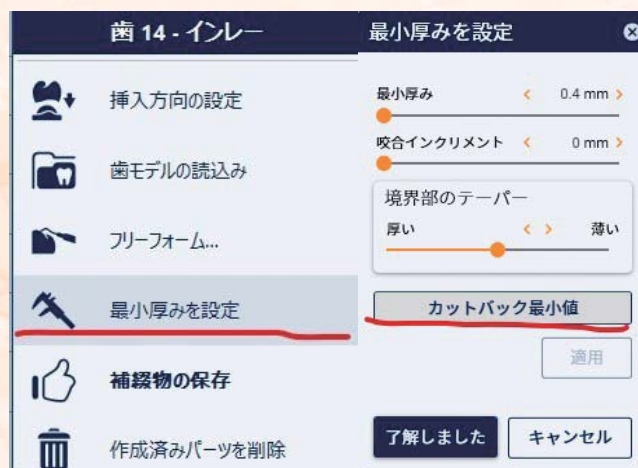


図12. マージン付近は口腔内で限りなく薄くしたいので、最小厚みを設定している。

パターンとマージンを接続してからこの処理をすると読み込みに少し時間がかかるため、パターンを配列する際にエキスパートモードにて設定する。最小厚みの値は最低の0.4mmになっている。

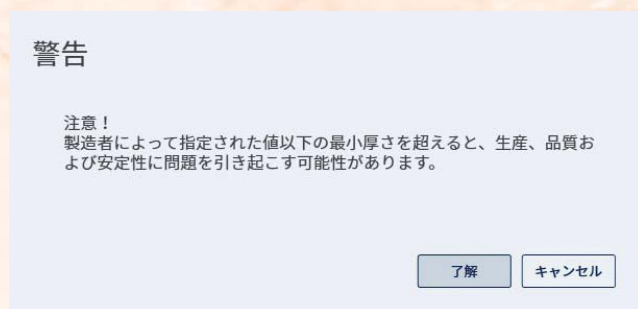


図13. 注意事項が出るがそのまま進めている。



図14. 製品の安全性の観点から0.4mmが最小設定であるが、カットバック最小値を選択すると0.1mmまで薄くできる。裂溝部分や隣接面などの厚みが確保できていれば、マージンが薄くても特に問題なく加工できる。

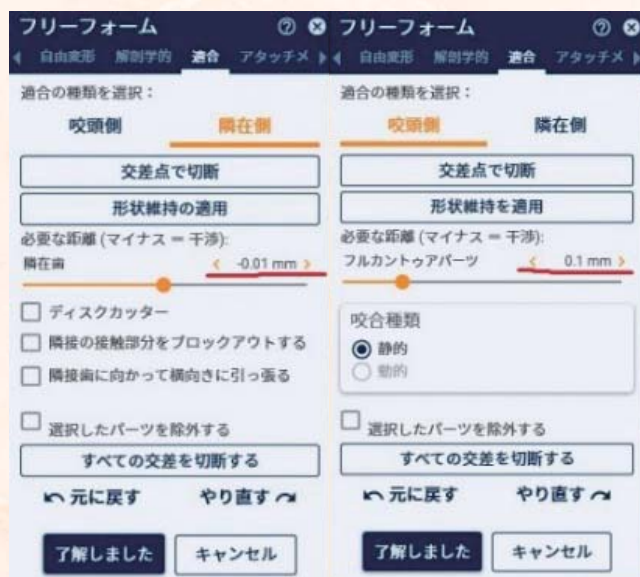


図15. コンタクトの強さは-0.01mm。

バイトは最初に対合歯を0.3mm下げたうえで、さらにデフォルト値である0.1mm下げている。Ctrl+Xで「すべての交差点を切断する（バイト&コンタクト同時切断）」を選択することが多いため、基本的にコンタクトの数値しか変更していない。

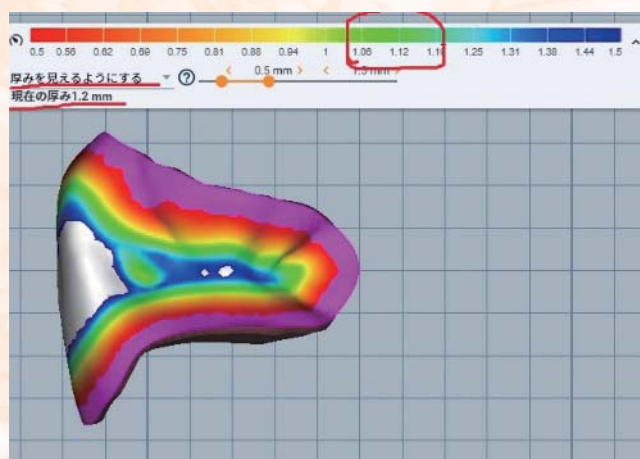


図16. ある程度形ができれば画面上部のゲージを「厚みを見えるようにする」に変更して、中心部に厚みが十分あることを確認する。中心部は薄い部分でも緑色なので、グラデーションのゲージを見ると1mm以上確保されていることがわかる。

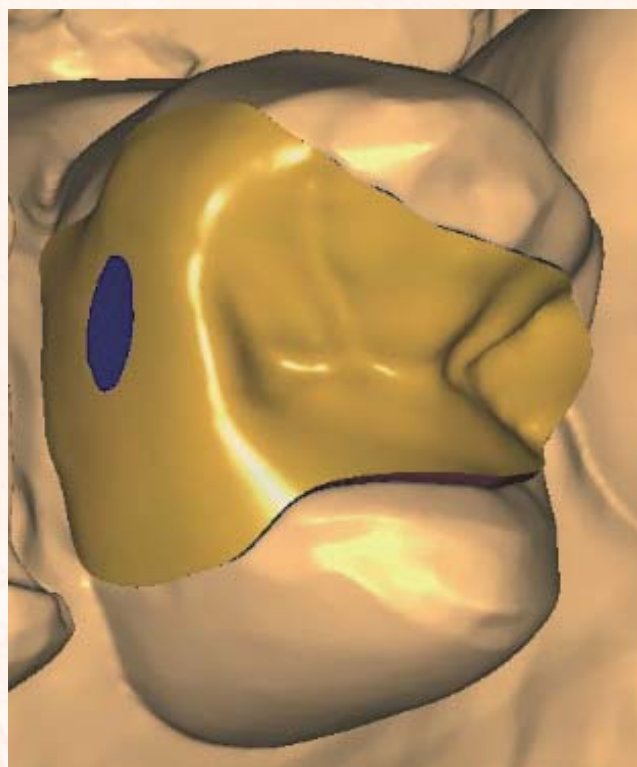


図17. データの完成

今回はデータの受け取りからCADデザインの完成までを報告させていただいた。秋号には後編として、保険CAD/CAMインレーのネスティングの工夫および今後の展望について報告する。

【次号後編へ続く…】

「第9回社員総会報告」

公益社団法人 北海道歯科技工士会 専務理事 廣田 高志

5月21日（土）に札幌コンファレンスセンターにおいて、第9回社員総会が開催された。

今年度の社員総会は新型コロナウイルスの感染防止対策を考慮してソーシャルディスタンスおよび空調設備の整った会場を設けて2年ぶりに対面形式で行われた。

議長団の選出にあたり議場に諮ったところ執行部一任との意見を受けたので議長に札幌歯科技工士会の高山宏一氏、副議長に十勝歯科技工士会の五十嵐秀嗣氏を選出、議長団の挨拶があった後、副議長より氏名点呼がされ、出席代議員22名・委任状提出代議員10名（全代議員総数32名）、定款19条にある社員総会は成立すると報告された。そして議長より社員総会開会宣言された。

次に議事録署名人を指名するにあたり議長が議場に諮ったところ執行部一任との意見を受けて札幌歯科技工士会 東真人代議員、釧路歯科技工士会 澤田智之代議員を指名された。

議事運営委員会委員長の小野寺秀樹氏より議事進行に関しての説明・報告がされ円滑に議事が進むよう報告された。

その後、藤王常務理事により今年度の物故会員のご芳名を読み上げ物故会員に対して黙祷を捧げた。

扇会長より今社員総会を開催にあたりコロナウイルスの感染防止対策としてこの様な形で開催することへの代議員の皆様のご理解とご協力を頂き感謝するとともに、代議員の皆様と対面で行う社員総会において意見交換や協議事項など忌憚のない意見をお願いし、実りある会議にしたいと挨拶された。

一般会務報告にうつり、廣田専務理事より会務報告があった。

議案に入り、廣田専務理事より「第1号議案 2021年度事業経過報告承認の件」が上程され資料で報告された。併せて「第2号議案 2021年度会計収支決算承認の件」の上程を廣田専務理事より資料を参照し当期における決算報告をされた。西川充監事より監事監査報告が行われた。第1号議案・第2号議案ともに質疑応答はなく、出席代議員22名および委任状提出代議員（賛成10名）をもち全会一致で承認された。

廣田専務理事より第3号議案「外部監事選任の件」が上程され、議案の説明が行われ質疑応答はなく出席代議員22名および委任状提出代議員（賛成10名）をもち全会一致で承認された。

その後西川副会長より日技生涯研単位取得者の発表があり札幌歯科技工士会 大江利和代議員を代表として日技生涯研修修了証に授与された。

報告事項にうつり執行部より本資料および補助資料での報告・説明がおこなわれた。

その中で組織拡充に対するプレゼンテーションで現在の組織状況、これからの対応策、生涯研修事業についてのありかたなどを戸島・長口・西川副会長により説明・報告され代議員の皆様から忌憚のない意見をいただき、その意見をふまえ本会の事業に取り入れていきたいと話された。

以上すべての審議を終え、議長より議事日程がすべて滞りなく終了されたとし閉会宣言がされ第9回社員総会が終了した。



● ● 雑感 ―老いと病― ● ●

千歳歯科技工士会会長 大江 健一

還暦も過ぎ、一年が経とうとしている。最近特に、老いと病について考える。個人差、程度差はあれ、必ず人は老いる。また、いつどのようなことはわからないが、病になるという可能性は誰にでもある。どちらも何かができなくなるということである。

振り返ると結構無理をして焦って生きてきた。25年以上休みは大晦日と元旦のみ、毎日朝2時起き、1日20時間程度仕事をする生活を続けてきた。技術職を選んだ以上、ある時期、身体に負荷をかけることもしようがないと思うが、今思うとその程度に問題があったのではないかと思う。ストレスのかけすぎはやはり良くないのだろう。38歳で発症し、今では4つの人工関節、指の腱の4本断絶、粉碎骨折状の関節が2か所あり、立ってい

られない、歩けない、つかめない等日常生活にも支障が出ている。加えてこの2年で3回の脳梗塞。技工など特にできることは限られる。と言うよりほとんどできない。若いうちは将来、未来と呼ぶものが、ある年齢からは老後と呼ぶ。より良い人生というものを考えれば、太く短くより細くても長い方が良いとも思える。

将来ある皆さんに言いたいことは、無理をしすぎるといつか返ってくるかもしれないということだ。人は誰でも年をとる。若くても、すぐである。その時、幸福な生活を送りたければ「過度な無理をしない」ということを頭の隅にでも置いておいてほしい。

以上、最近特に思うことである。



開業者に聞く

釧路歯科技工士会 菅原 裕智

歯科技工士免許を取得してから10年目で開業し、今年で6年目を迎えました。開業の年の事を振り返ってみたいと思います。

事業を始めると言う事について何もわからなかった私は、まず開業のための本を買い勉強を始めました。読み進めていくと簡単に事業を始めると言う事は出来なく、様々な場所に確認や申請書類を出さなくてはいけないことを知りました。事業所を開いて良い場所、悪い場所を市役所に確認しに行き、だめな場所もある事におどろきました。次に保健所に行き、歯科技工所開設マニュアルをもらい、幾度も保健所と打ち合わせをし、現場確認、備品、機材、のチェックを受け、やっと申請出来た大変だった思いが蘇ります。税務署に関しては、申請は簡単でしたが難しい言葉の書類がたくさんあり理解するのに苦労した思いがあります。最後に銀行関係の手続きをしてやっと開設

する事ができました。事業開設については今思うと適当に進めると大変なことになっていたのではないかと、ぞっとします。

事業をスタートすると、仕事に関しては順調にいき、歯科技工士会と歯科医師会のつながりやイベントなどでの顔合わせもあり、そこから仕事依頼を頂いたり、元々多数の歯科医院様から開業を促されていた事もあり、沢山の仕事をいただけて、ありがたい限りです。忙しいあまりに断ってしまった医院様には大変申し訳なく思っています。そしてこれまでは外交と技工の仕事しかしていなかったため、事務仕事はしたことがなく、慣れない仕事が増え、大変に感じていましたが少しずつ慣れ、全て自分でやらなくてはならないという部分はありますが、今では充実した開業生活を送っています。

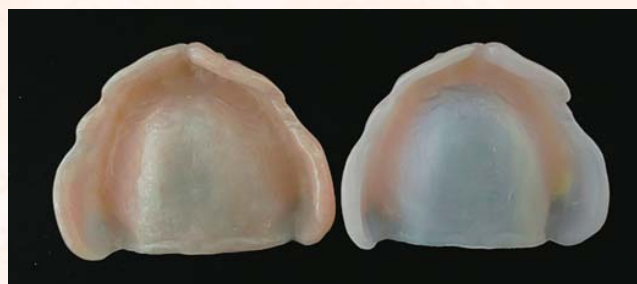


新時代への挑戦

札幌歯科技工士会 齊藤 怜

歯科用3Dプリンター「カーラ4.0」を使用しデジタルコピーデンチャーを製作し完成義歯との粘膜面の適合の差をシリコンを用いて検証した。

左側が完成義歯、右側がデジタルコピーデンチャー



前頭面観



完成義歯



デジタルコピーデンチャー

矢状面観



完成義歯



デジタルコピーデンチャー

今回検証した結果では、矢状面にて若干の適合の差がみられたが、前頭面ではほぼ誤差が無い状態で、十分臨床活用ができると思われる。現在はデジタルコピーデンチャーへの活用にとどまっているが、最終的にはデジタル技術を活用し最終義歯の製作を目標に今後も更にデジタル化へ向けて研鑽していきます。

使用材料

松風：S-WAVE SYSTEM

KULZER：cara Print4.0、dima Print Denture Teeth、dima Print Denture Base

● ● 歯科技工における手話表現・見える言葉 ● ●

札幌歯科技工士会 工藤 三重子

新年度に入り、北海道デフ歯科技工士協議会主催の歯科用語手話研修会も5月より開始されました。今年度は10回開催を計画しています。しかし、状況をみながらの研修会開催は当分続きそうです。

さて、どの分野でも日進月歩、新しい知識や技術の習得は如何なる情勢に関わらず常に求められています。そこで、今回は「知識」「技術習得」「経験」を取り上げてご紹介します。

知識	技術	習得	経験
口形：ちしき	ぎじゅつ	しゅうとく	経験
			
指文字「チ」：小指をたて親指の先に他の指先をつける。 右手指文字「チ」を作り額の左側から右側に水平に移動。 手話：知識	左手首の甲側を右手人差し指と中指をつけた指文字「ハ」を垂直方向に二回打ち付ける。 手話：技術・技	左手首甲側にやや開いた右手の甲側をつけ閉じる。 手話：身に付ける・習得	両手掌を体側に向け前後させ、水平方向に前後二回指先部分をあてる。 手話：経験・ベテラン

手話「技術」「習得」は甲側の手首で表現します。この部分で表現する手話には他にも、性格、クセ、～性、特徴などがあります。とても大事な場所です。

また、手話「習得」の右手やや開いた状態から握る。これはウデに入り込ませるイメージですが、これを頭こめかみで握ると手話「おぼえる・記憶」です。頭に入り込むイメージですね。

2022年度北海道デフ歯科技工士協議会主催歯科技工用語手話研修会は、会場またはオンラインで行います。その他にオンラインで土曜日20時より「歯の手話フリートーク」を希望者で行っています。詳しくは北海道歯科技工士会にお問い合わせください。

お知らせ

● ● 新型コロナウイルス感染症について ● ●

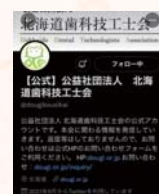
公益社団法人北海道歯科技工士会ホームページにて、情報を適宜掲示しています。 <https://dougi.or.jp>

● ● 北海道歯科技工士会メーリングリスト登録について ● ●

公益社団法人北海道歯科技工士会は、メーリングリスト構築並びにウェブを使ったセミナーを開催しております。まだ登録をされていない方は、公益社団法人北海道歯科技工士会ホームページにて、登録をお願いいたします。 <https://dougi.or.jp>

● ● 公益社団法人北海道歯科技工士会 Twitter(ツイッター)公式アカウント開設について ● ●

公益社団法人北海道歯科技工士会は、Twitter(ツイッター)公式アカウントを開設いたしました。本会に関わる情報を発信していきます。最新の研修会案内も投稿します。是非、Twitterをインストールしていただき北海道歯科技工士会のフォローをお願い致します。



● ● 学術論文の募集について ● ●

公益社団法人北海道歯科技工士会は、歯科技工技能水準の向上と安全で安心な歯科補てつ物等の提供等により道民の健康増進に寄与するための公益事業として「学術優秀論文表彰」を行っております。下記のとおり「学術論文の募集」を行いますのでご応募下さい。

- 目的：歯科技工士ならびに歯科技工士学生の学術研鑽意欲の向上を図る目的で、応募のあった中から最優秀論文を選考し表彰する。
- 対象：北海道で就労している全ての歯科技工士および北海道内の歯科技工士養成機関の本科学生および専攻科等の学生。
- 論文内容：歯科技工技術知見に係わる全般で、文字数および図表等の枚数に制限はありません。
- 募集期間：2022年1月～2022年12月まで。
- 選考方法：応募期間中に寄せられた論文は、外部選考委員も含めた3名の選考委員によって最優秀論文を選考、決定します。
- 副賞：最優秀論文受賞者には、さらなる学術研鑽を積まれるように副賞を授与します。
- 選考委員

【外部選考委員】 北海道大学大学院 歯学研究科 横山 敦郎 教授
北海道医療大学 歯学部 越野 寿 教授

【内部選考委員】 公益社団法人北海道歯科技工士会 扇 照幾 会長

■お問い合わせ先：公益社団法人北海道歯科技工士会 事務局

〒001-0037札幌市北区北37条西4丁目3-8

TEL (011) 717-7155 FAX (011) 717-6954

e-mail dougi@abelia.ocn.ne.jp

● ● 理 事 会 報 告 ● ●

2021年度 第7回理事会議事録

日 時 2022年2月5日（土） 18:00～19:00（WEB会議）

1 会長挨拶

今回の理事会では、次年度に向けた案件が中心となっており、急を用する案件もあるので、皆さんからの意見をいただきたい。また北海道社会貢献賞受賞について、嬉しい報告があると挨拶があった。

2 承認事項

事業および派遣役員承認の件・・・・・・【承認】

入会者及び退会者承認の件・・・・・・【承認】

3 報告・協議事項

（1）全般

第9回社員総会の日程（2022年5月21日）および議案について報告。

（2）生涯研修

ア 2022年度学術研修事業日程について報告。

イ 第161回北海道歯科技工学術研修会（12月11日）について報告。

ウ 第161回北海道歯科技工学術研修会決算書について報告。

エ 第162回北海道歯科技工学術研修会（1月22日）の開催を新型コロナウイルス感染拡大防止のため協議の結果中止としたとの報告があった。

オ ウェビナー関連の問題点、機材トラブル、対応策について報告。

カ ウェビナーで使用するPCの機種を選定して購入すると報告。

（3）広報

ア ホームページの更新について報告

イ 道歯技広報24号のレイアウトについて報告。

ウ 道歯技Twitterの投稿状況について報告。

（4）受託技工

令和4年度診療報酬改定講習会について開催予定日および講演方法を協議し報告。

（5）総務

ア 2021年度第6回理事会議事録について報告。

イ 優秀学生表彰について各学校から推薦書が届いたとの報告があり、2021年度優秀学生表彰決定通知書、合わせて記念品送付書を作成し発翰するとの報告

ウ 離島派遣事業について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から第3班派遣が中止になったとの報告。

エ 第3回北海道障がい者歯科技工士研修会（実技）の内容および開催日時の報告があったが協議の結果、新型コロナウイルスの感染拡大防止を鑑みて今年度は中止にすると報告。

（6）財務

1月期の執行状況について報告。

（7）法規

道技代議員選挙 選挙告示について報告。

（8）就労対策

ア 1月末組織現況について報告。

イ LILAC2021について報告。

ウ パンフレット製作委員会よりパンフレットの報告。

（9）その他

ア 令和3年度北海道医療・福祉関係職能団体等意見交換会について報告。

イ 令和3年度北海道社会貢献賞（優良医療職員）に八重樫新一氏が受賞されたと報告。

ウ 日技代議員選挙告示について代議員および予備代議員の氏名報告。

エ 日技連盟評議員選出について氏名報告。

オ 北海道医師会より（多職種連携研修会の開催について）会員への周知依頼の報告。

カ 会館修繕調査について報告。

キ 日技認定講師申請書について報告。

ク 作業療法士会名義後援のお願いについて報告。

2021年度 第8回理事会議事録

日 時 2022年3月5日（土） 18:00～19:00（WEB対応会議）

1 会長挨拶

本日の理事会はWEBで参加の理事もおりますが、久しぶりに会館召集の理事会となった。また、本理事会は年度末の大切な理事会であると共に第9回社員総会に向けての確認作業が中心である。そして、社会情勢的にはロシアとウクライナの問題が起きているが、我々も歯科技工士が抱える問題に対して意識を統一し、一つずつ解決して行きたいという主旨の挨拶があった。

2 承認事項

事業および派遣役員承認の件・・・・・・【承認】

第9回社員総会日程および議案承認の件・・・・【承認】

2022年度各部事業計画（案）承認の件・・・・【承認】

2022年度会計収支予算（案）承認の件・・・・【承認】

入会者及び退会者承認の件・・・・・・【承認】

3 報告・協議事項

（1）全般

ア 第9回社員総会議事日程（2022年5月21日）について報告。

イ 第9回社員総会資料について報告。

ウ 2021年度各部事業報告について各部担当理事が精査し、3月中に提出。

（2）広報

ア ホームページの更新について報告。

イ 道歯技広報25号（2022 夏）について報告。

ウ 道技Twitterの投稿状況について報告。

（3）受託技工

令和4年度診療報酬改定講習会について報告。

（4）総務

2021年度第7回理事会議事録について報告。

（5）財務

2月期の執行状況について報告。

（6）法規

道技代議員選挙について報告。

（7）就労対策

2月末組織現況について報告。

（8）その他

ア 北海道医師会 認知症多職種連携検討会の開催について報告。

イ 日技・2022年度組織拡充事業支援金について報告。

ウ 日技・再入会キャンペーン実施について報告。

エ 日技・2022年度「感染症予防歯科技工士講習会」実施意向の報告。

オ 歯科技工士法施行規則の一部を改正する省令案（概要）の報告。

カ 歯科技工士法施行規則の一部改正する省令案に関する御意見の募集について報告。

2022年度 第1回理事会議事録

日 時 2022年4月16日（土） 18:00～19:00

場 所 北海道歯科技工士会館

1 会長挨拶

2022年度最初の理事会は第9回社員総会に向けての承認事項と確認事項が中心となる。社員総会は組織が成長する上で重要な会議であることから、代議員の皆様の健康と安全を第一に新型コロナウイルスの感染予防を考えて開催に向けて準備を進めて貰いたいという主旨の挨拶があった。

2 承認事項

事業および派遣役員承認の件・・・・・・【承認】

2021年度会計収支決算承認の件・・・・・・【承認】

外部監事選任承認の件・・・・・・【承認】

入会者及び退会者承認の件・・・・・・【承認】

3 報告・協議事項

（1）全般

ア 第9回社員総会の開催方法と日程について

総会案内開催通知と委任状の確認と開催日（2022年5月21日）について承認。

イ 第9回社員総会議事日程について報告。

ウ 第9回社員総会資料・補助資料について報告。

エ 2022年度学術研修事業日程、開催方法（サテライト会場）について説明と報告。

（2）生涯研修

第66回北海道歯科技工学術大会について報告。

（3）広報

ア ホームページの更新について報告。

イ 道歯技広報25号（2022 夏）について報告。

ウ Twitterの更新について報告。

（4）受託技工

令和4年度診療報酬改定講習会について報告。

（5）総務

2021年度第8回理事会議事録について報告。

（6）財務

ア 3月期の執行状況について報告。

イ 2021年度末会計監査報告について説明と報告。

（7）法規

歯科技工士法の一部改正について報告。

（8）就労対策

3月末組織現況について報告。

（9）その他

ア 道技保険事業の推進について説明と報告。

イ 日技・地域組織宛、「インボイス周知活動」のお願いについて報告。

ウ 組織拡充プロジェクトについて報告。

公益社団法人 北海道歯科技工士会 活動・会員特典紹介

講習会・研修会の開催

厚生労働省後援の学術大会（年1回）・
学術研修会（年3回）をはじめ
実技研修会・各セミナーを開催しています。
（歯科技工士生涯研修認定）
会員は基本会費1,000円で参加できます。
（卒後3年以内の会員は無料）



情報提供

歯科技工に関わる最新の情報を会員限定ページや会誌にて、随時、情報提供しています。

歯科技工士仲間との交流

各地域歯科技工士会において、様々な行事・レクリエーションが行われています。



厚生労働省や関連団体との交渉窓口

歯科技工業界のさまざまな問題を交渉し、歯科技工の職業・生活水準向上のため、全力で取り組んでいます。

慶弔制度の充実

長寿祝金・出生祝金・死亡弔慰金・高度障害見舞金・火災見舞金・災害見舞金など慶弔制度が充実しています。

お近くに、まだ未入会の歯科技工士の方が
いらっしゃいましたら是非ご案内ください。

ホームページ <https://dougi.or.jp>



公益社団法人
北海道歯科技工士会
Hokkaido Dental Technologists Association

北海道歯科技工士会

検索

